

令和元年度第2回東大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部会議 議事要旨

【開催概要】

1. 開催日時 令和2年2月27日（木）16:00～16:30
2. 場所 東大阪市本庁舎5階 危機管理センター
3. 出席者
本部長 野田市長
副本部長 川口副市長、立花副市長 山本副市長
本部員 各部局長
事務局 企画室

【案件】

- 1 東大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について
- 2 次期東大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略に向けて
- 3 人口移動状況の報告
- 4 本市に必要な施策等

【会議要旨】

【事務局より案件1の説明】

- 《資料1-1》から《資料1-4》に基づき、総合戦略の改訂について説明

（本部員より意見）

- 資料1-4、総合戦略改訂案の中の「基本目標4 時代に合った地域をつくる—施策1 東大阪市版地域分権制度の確立」が位置付けられている。平成27年度の策定時はこのように進めていたが、現在見直しを行っている状況である。地域課題の解決に向けて、地域住民の話し合いを進めることなどにより取り組んでいきたいと考えているが、そのような形の修正は、今回の改訂では盛り込まれないのか。

（事務局）

- ・今回の改訂は、第1期総合戦略の延長にあわせて、成果目標、評価指標といった数値部分を修正するという内容であり、政策の柱となる根幹に関わる部分については、次期総合戦略策定時にあわせて検討させていただきたい。

(本部員より意見)

- 平成 27 年に内閣官房国土強靱化推進室と内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が連名で「国土強靱化地域計画と地方創生の地方版総合戦略について」という文書が出ており、「国土強靱化及び地方創生の取組みは、…中略… 双方とも、同じく地域の豊かさを維持向上させるという目的を有する」、そして「両者の相乗効果を高めるためには、地方創生の地方版総合戦略と国土強靱化地域計画が、調和しながら策定されることが効果的」と記されている。
- 花園中央公園は広域避難地に指定されており、花園中央公園内の施設整備について、現在パブリックコメント中の本市国土強靱化計画に記載している。本市総合戦略においても、総合計画との整合だけでなく、国土強靱化計画とも整合しているということを見せておかないと、予算が取りにくくなる恐れもあるので、例えば、総合戦略冒頭の「策定の趣旨」の中にでも、国土強靱化計画と整合を図る旨を記載しておいた方がよいと思う。

(事務局)

- ・第 1 期総合戦略は、新規の事業を集めて取り組んでいる。安全安心で住みよいまちづくりは人口を増やしていくうえでも重要な観点であり、次期総合戦略の策定の際にヒアリングさせていただき、検討していきたい。

(本部員より意見)

- 総合計画と総合戦略が同じ部署（企画室）で管理されており、整合も図られてるが、国の文書の趣旨や総合計画との整合を図ること踏まえると、次期総合戦略の際ではなく、今回の改訂時に、国土強靱化計画に関して、一文入れておくべきだと思う。
- 国土強靱化計画（案）は将来的に総合計画と期間をあわせるべく、令和 2 年度から 11 年の計画期間としている。総合戦略も総合計画と期間をあわせるため、このたび 1 年間延長される。将来的には国土強靱化計画もこれらの計画と一本にして推進していった方がよいと考える。

(川口副本部長)

- ・今の指摘を踏まえて、改訂作業に入るように。

【事務局より案件2の説明】

- 《資料 2-1》から《資料 2-3》に基づき、次期総合戦略に向けた考え方等について説明
- 質疑、意見等なし

【事務局より案件3の説明】

- 《資料 3-1》、《資料 3-2》に基づき、人口移動状況を報告
- 質疑、意見等なし

【案件4について】

- 本市に必要な施策等について、意見等ある場合は、事務局へ伝えるよう依頼する。

【本部長である野田市長の意見】

- 今回の総合戦略の改訂で新たに位置付けられる、ウィルチェアスポーツコートの整備について、現在もハード・ソフト両面からバリアフリーに取り組んでいるが、スポーツの観点から、障害の有無、年齢・性別を問わず、幅広く挑戦できる共生社会の実現に向けて取り組むことは、非常に有意義であり、現在、コロナウイルスで非常に心配なところもあるが、東京オリンピック・パラリンピックが開催されるという時節柄からも、非常に注目を集めるのではないかと期待している。単にコートを整備するだけでなく、健康増進、交流人口の増加など、様々な効果を生み出すよう、取り組みを進めていってほしい。
- 東大阪市第3次総合計画基本構想で、2030年に人口約48万人を目指すという数字が出されている。現状を鑑みると厳しいところもあるが、大事な目標になると考えている。次期総合計画あるいは総合戦略に基づいて行う取り組みは、人口目標を達成するための本市の作戦である。基本構想に示された「若者・子育て世代に選ばれるまちづくり」「高齢者が活躍するまちづくり」「人が集まり、活気あふれるまちづくり」に向けて、チーム東大阪として知恵を絞り、各部局でどのような取り組みができるのかを常に考えておくように。
- 会議の内容を各部局で伝達し、共有することが大事。発展し続ける自治体であるためには、計画にある取り組みを推進していくことが重要。チーム東大阪として取り組むためにも、よろしくお願いしたい。

－以上－